

RICOH SnapChamber 対応

本書では、RICOH SnapChamber
(スナップチェンバー)にアップロードした写真を
[写真管理][アルバム編集]に取り込む方法と、
[写真管理]の分類をSnapChamberに出力する
方法を解説しています。

※解説内容がオプションプログラムの説明である
場合があります。ご了承ください。



目次

RICOH SnapChamber 対応

1. SnapChamber対応(写真管理)	1
1-1 SnapChamberから 写真を一括ダウンロードして取り込む方法	1
1-2 SnapChamberクライアントツール(HiQZen)で 写真を同期して取り込む方法	3
2. SnapChamber対応(アルバム編集)	6
2-1 SnapChamberから写真を取り込む方法	6
3. 写真管理からSnapChamberへの分類出力	9
3-1 写真管理の分類を出力する	9
3-2 SnapChamberで確認する	11

1 SnapChamber 対応(写真管理)

RICOH SnapChamber(スナップチェンバー)にアップロードした写真を、[写真管理]に取り込むことができます。

「RICOH SnapChamber」については、こちらをご覧ください。

<http://www.ricoh-japan.co.jp/solutions/snapchamber/>

また「SnapChamber 写真管理アプリ」や「リコー製カメラG700、G800等」で、撮影時に「カメラメモ」を付けた写真の場合は、取り込みと同時に、「分類の自動振り分け」「写真情報の入力」を自動でおこなうことができます。

SnapChamberからの写真の取り込み方法には、次の2方法があります。

1-1 SnapChamberから写真を一括ダウンロードして取り込む方法

1-2 SnapChamberクライアントツール(HiQZen)で写真を同期して取り込む方法

1-1 SnapChamber から写真を一括ダウンロードして取り込む方法

まず取り込む写真を、SnapChamberから一括ダウンロードしてください。
(複数の写真が、一つのファイル(Zipファイル)にまとめられてダウンロードされます。)

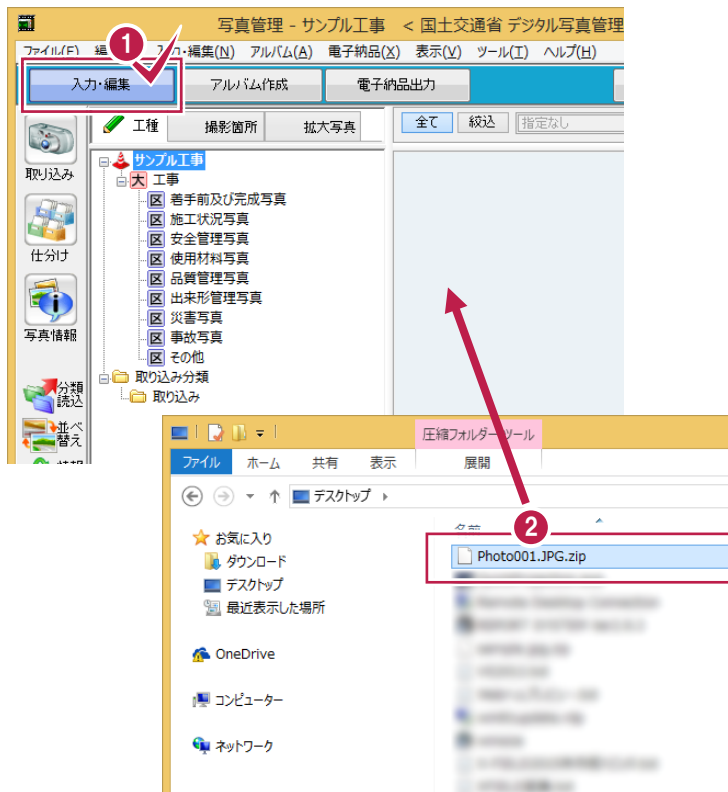


1 SnapChamberで取り込む写真のチェックをオンにします。

2 「一括ダウンロード」をクリックして、コンピューターにファイルを保存します。
(デスクトップ等、わかりやすい場所に保存してください。)

1. SnapChamber対応(写真管理)

次に一括ダウンロードしたファイル(Zipファイル)を、[写真管理]に取り込みます。

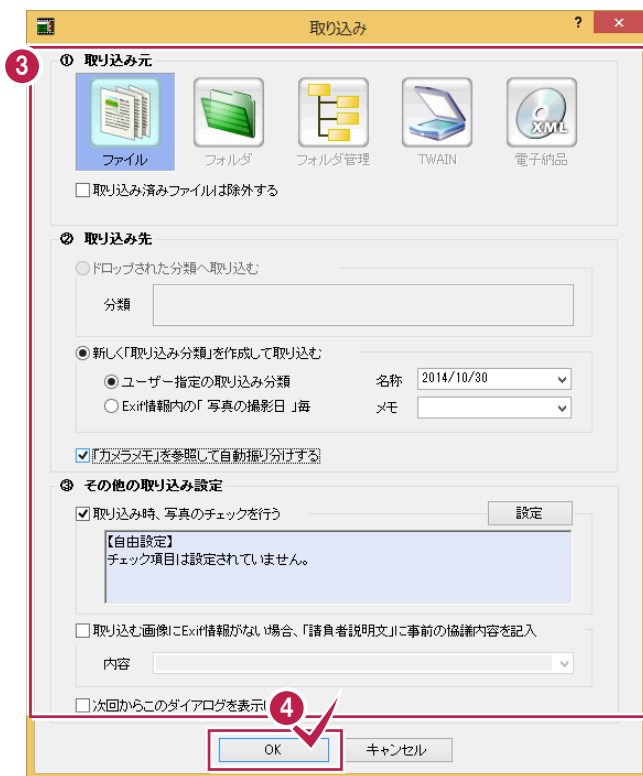


1 [写真管理]の[入力・編集]で取り込みます。

写真を指定した分類に取り込む場合は、取り込む分類を選択します。

「カメラメモ」を利用する場合や「取り込み分類」に取り込む場合は、分類を選択しなくても構いません。

2 一括ダウンロードしたファイルをエクスプローラーなどから、[写真管理]の写真ビューにドロップします。

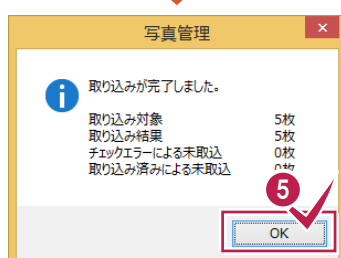


3 取り込みの設定を行います。

※指定した分類に取り込む場合は[ドロップされた分類へ取り込む]を選択してください。

※「カメラメモ」を利用して分類の自動振り分けをおこなう場合は、[新しく「取り込み分類」を作成して取り込む]を選択してください。(画面例参照)

4 [OK]をクリックします。

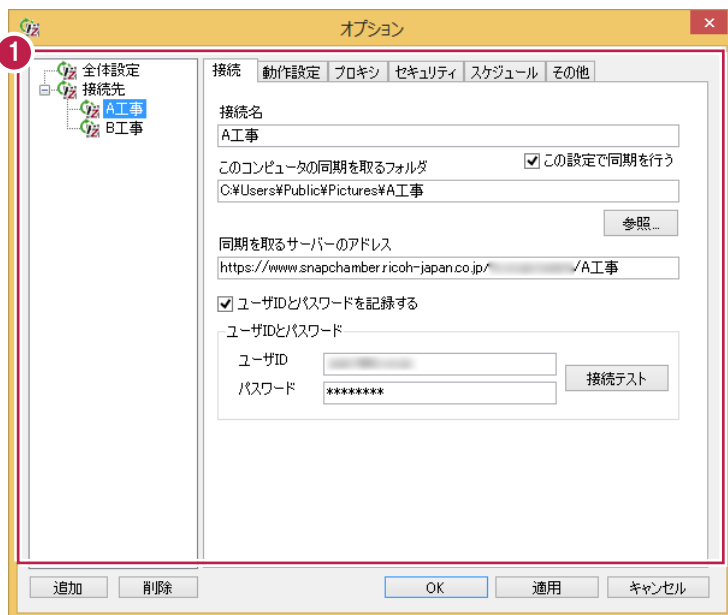


5 [OK]をクリックします。

1-2

SnapChamber クライアントツール (HiQZen) で
写真を同期して取り込む方法

HiQZen同期ツールで、SnapChamberとの同期フォルダーを設定し、写真を同期しておいてください。
SnapChamberクライアントツールは、SnapChamberのサイトからダウンロード可能です。
コンピューターにインストールすると、「HiQZen同期ツール」がインストールされます。



- 1 HiQZen同期ツールのオプションで、同期フォルダーを設定します。

[接続名]: 接続設定の名称を入力します。

[このコンピュータの同期を取るフォルダ]: コンピューター内の写真の保存先フォルダーを入力します。

[同期を取るサーバーのアドレス]: SnapChamber の写真の保存先アドレスを入力します。(下記メモ参照)

[ユーザ ID] [パスワード]: SnapChamber にログインするためのユーザーIDとパスワードを入力します。



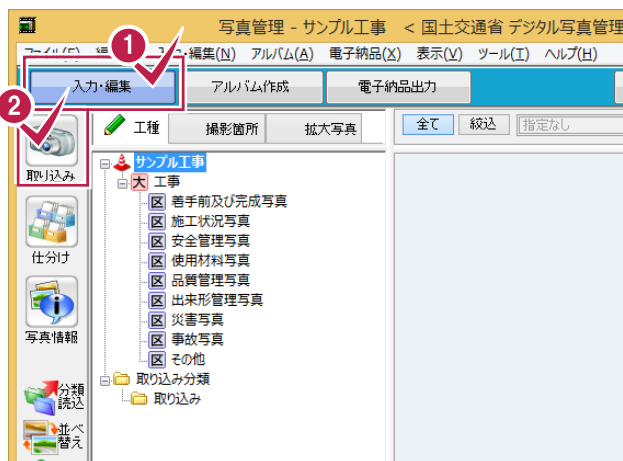
[同期を取るサーバーのアドレス]の入力例

https://www.snapchamber.ricoh-japan.co.jp/プライマリグループフォルダ名/ユーザーフォルダ名/A 工事
プライマリグループフォルダ名: 基本的にはご契約頂いた企業のメールアドレスの「@」から後ろが
 プライマリグループ名と一致します。

例) メールアドレスが「user01@example.co.jp」の場合、プライマリグループ名は「example.co.jp」

ユーザーフォルダ名: SnapChamber で、ユーザーが作成したフォルダです。

HiQZen同期ツールで同期した写真を[写真管理]に取り込みます。



- 1 [写真管理]の[入力・編集]で取り込みます。

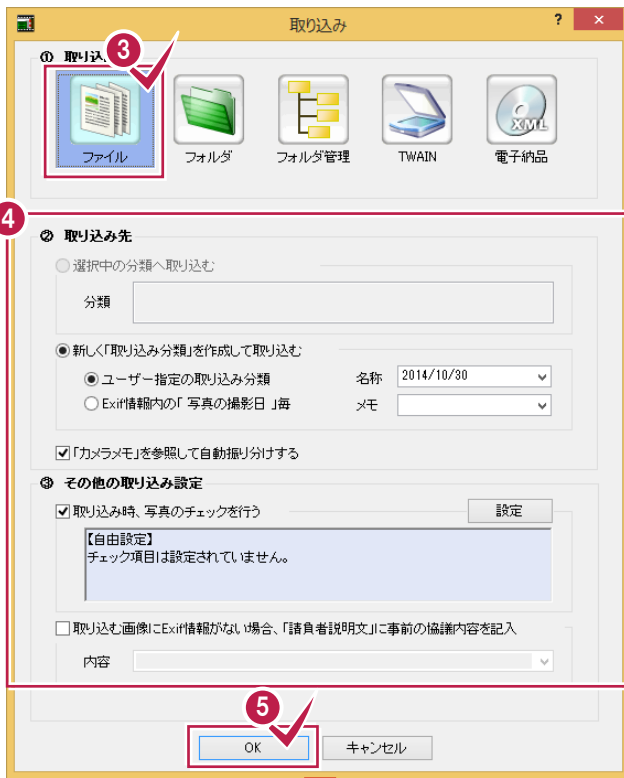
写真を指定した分類に取り込む場合は、取り込む分類を選択します。

「カメラメモ」を利用する場合や「取り込み分類」に取り込む場合は、分類の選択は不要です。

- 2 [取り込み]をクリックします。



1. SnapChamber対応(写真管理)



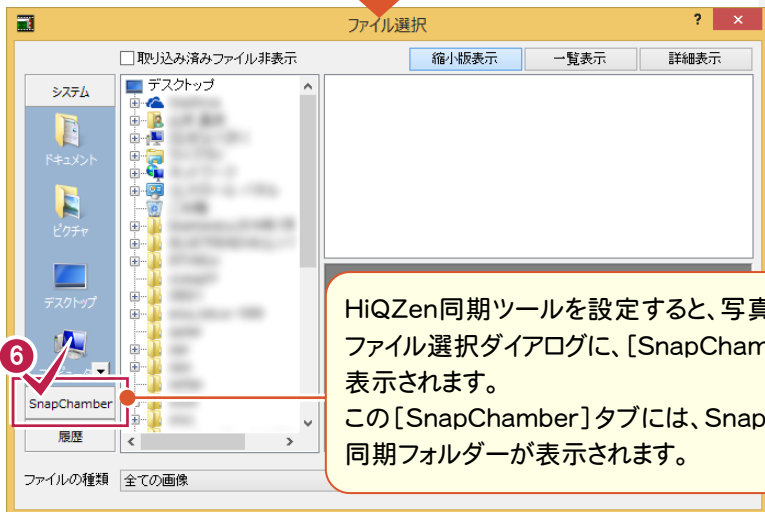
3 [ファイル]をクリックします。

4 取り込みの設定を行います。

※指定した分類に取り込む場合は[選択中の分類へ取り込む]を選択してください。

※「カメラメモ」を利用して分類の自動振り分けをおこなう場合は、[新しく「取り込み分類」を作成して取り込む]を選択して、[「カメラメモ」を参照して自動振り分けする]のチェックをオンにしてください。

5 [OK]をクリックします。



6 [SnapChamber]をクリックします。

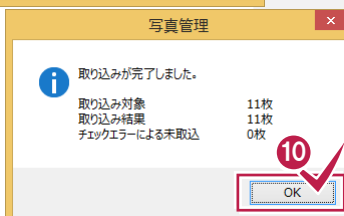


7 同期フォルダーを選択します。

8 同期フォルダー内の写真が表示されますので、取り込む写真を選択します。

9 [取込]をクリックします。

10 [OK]をクリックします。

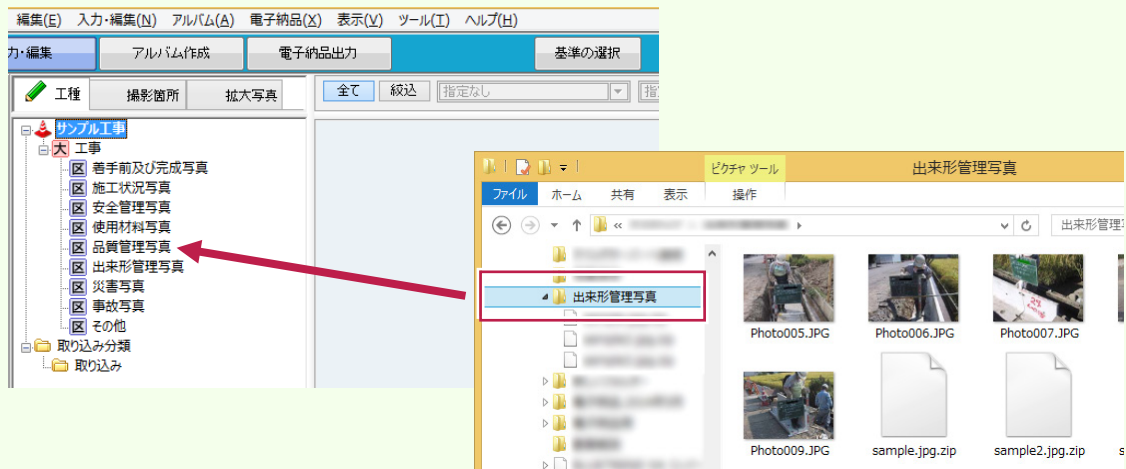


メモ

「フォルダ」または「フォルダ管理」へ取り込むこともできます。

一括ダウンロードファイルが含まれたフォルダーを、「分類ツリー」にドロップすることで、「フォルダ」または「フォルダ管理」へ取り込むこともできます。

(フォルダー内に写真(画像ファイル)と一括ダウンロードファイルが混在していても可能です。)



メモ

「カメラメモ」から写真情報に取り込まれる項目

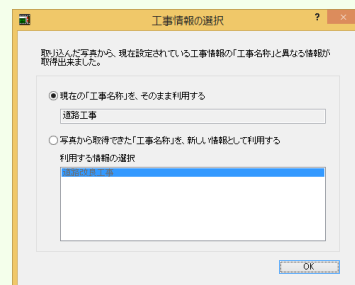
「カメラメモ」を取り込む場合、カメラメモの項目は、次のように写真情報の項目に取り込まれます。(下記以外の項目は取り込まれません。)

カメラメモの項目	写真情報の項目
写真区分	分類2階層目(写真区分)
工種	分類3階層目(工種)
種別	分類4階層目(種別)
細別	分類5階層目(細別)
撮影箇所	撮影箇所
撮影月日	撮影年月日
自由記入	写真タイトル
参考図	×
設計寸法	施工管理値:設計値
実測寸法	施工管理値:実測値
工事名	工事情報の工事名称(※1)
請負者名	工事情報の受注者名(※1)

※1 以下の場合には、工事情報に取り込む名称を[工事情報の選択]ダイアログで選択します。

●取り込む写真の「工事名」「請負者名」が、[写真管理]の工事情報の「工事名称」「受注者名」と異なる場合

●取り込む複数の写真に、別々の「工事名」「請負者名」が設定されている場合



2 SnapChamber 対応(アルバム編集)

RICOH SnapChamber(スナップチェンバー)にアップロードした写真を、[アルバム編集]に取り込むことができます。

「RICOH SnapChamber」については、こちらをご覧ください。

<http://www.ricoh-japan.co.jp/solutions/snapchamber/>

また「SnapChamber 写真管理アプリ」や「リコー製カメラ G700、G800」等で、撮影時に「カメラメモ」を付けた写真の場合は、取り込みと同時に「写真情報の表」も自動で入力されます。

2-1 SnapChamber から写真を取り込む方法

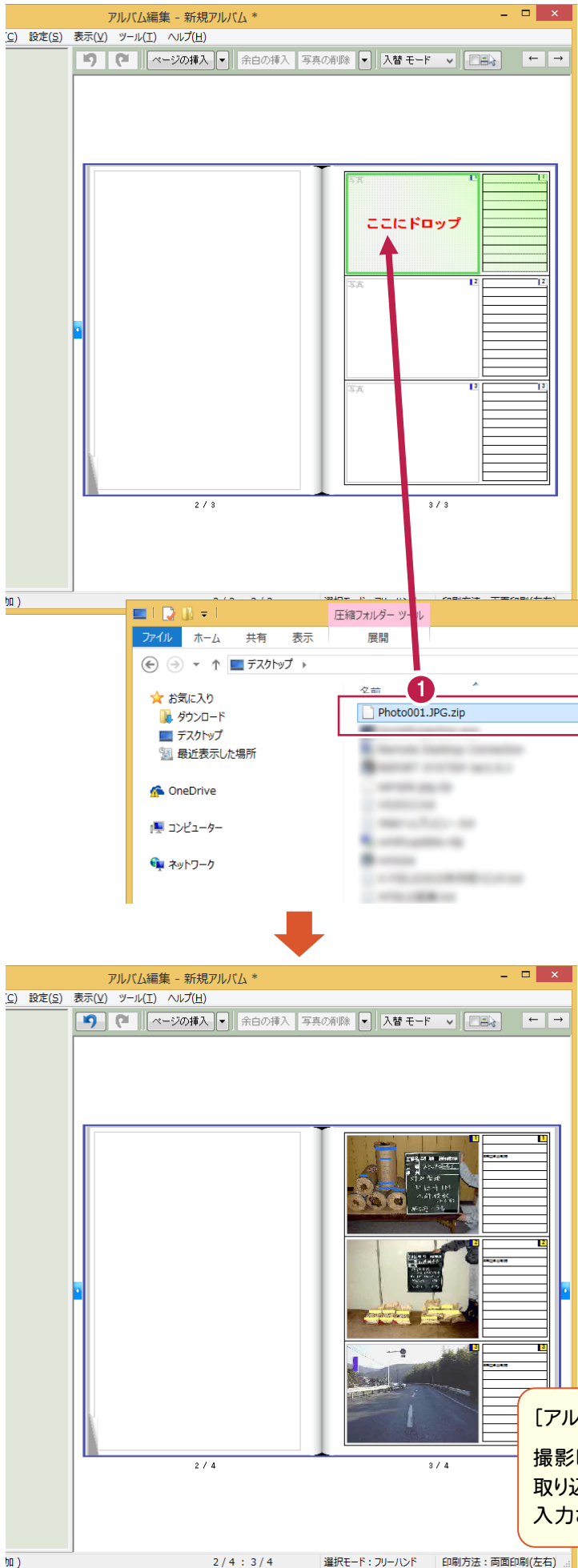
SnapChamberからの写真の取り込みは、以下の方法でおこないます。

まず取り込む写真を、SnapChamberから一括ダウンロードしてください。
(複数の写真が、一つのファイル(Zipファイル)にまとめられてダウンロードされます。)



- 1 SnapChamberで取り込む写真のチェックをオンにします。
- 2 「一括ダウンロード」をクリックして、コンピューターにファイルを保存します。
(デスクトップ等、わかりやすい場所に保存してください。)

次に一括ダウンロードしたファイル (Zipファイル) を、[アルバム編集]に取り込みます。



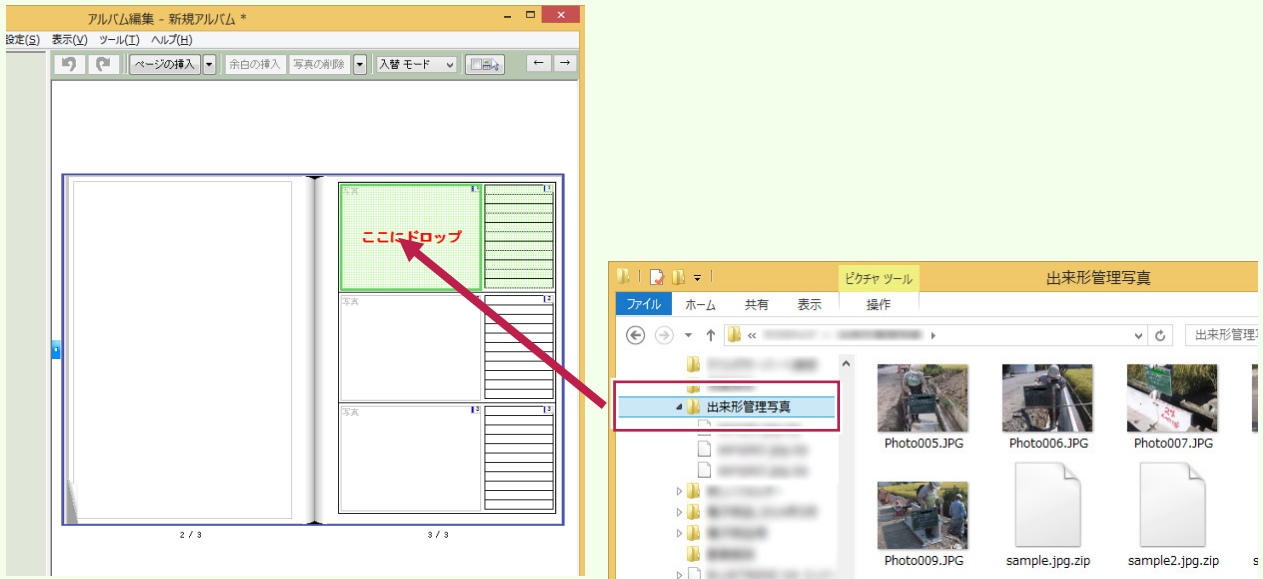
- 1 一括ダウンロードしたファイルを、エクスプローラーなどから[アルバム編集]の「アルバムイメージビュー」にドロップします。

[アルバム編集]に、写真が取り込まれます。
撮影時に「カメラメモ」を付けた写真の場合は、
取り込みと同時に「写真情報の表」も自動で
入力されます。



「フォルダ」をドロップして取り込むこともできます。

一括ダウンロードファイルが含まれたフォルダーを、「アルバムイメージビュー」にドロップして取り込むこともできます。(フォルダー内に写真(画像ファイル)と一括ダウンロードファイルが混在していても可能です。)



「カメラメモ」から写真情報に取り込まれる項目

「カメラメモ」を取り込む場合、カメラメモの項目は、次のように写真情報の項目に取り込まれます。(下記以外の項目は取り込まれません。)

カメラメモの項目	写真情報の項目
写真区分	写真区分
工種	工種
種別	種別
細別	細別
撮影箇所	撮影箇所
撮影月日	撮影年月日
自由記入	写真タイトル
参考図	×
設計寸法	施工管理値:設計値
実測寸法	施工管理値:実測値
工事名	×
請負者名	×

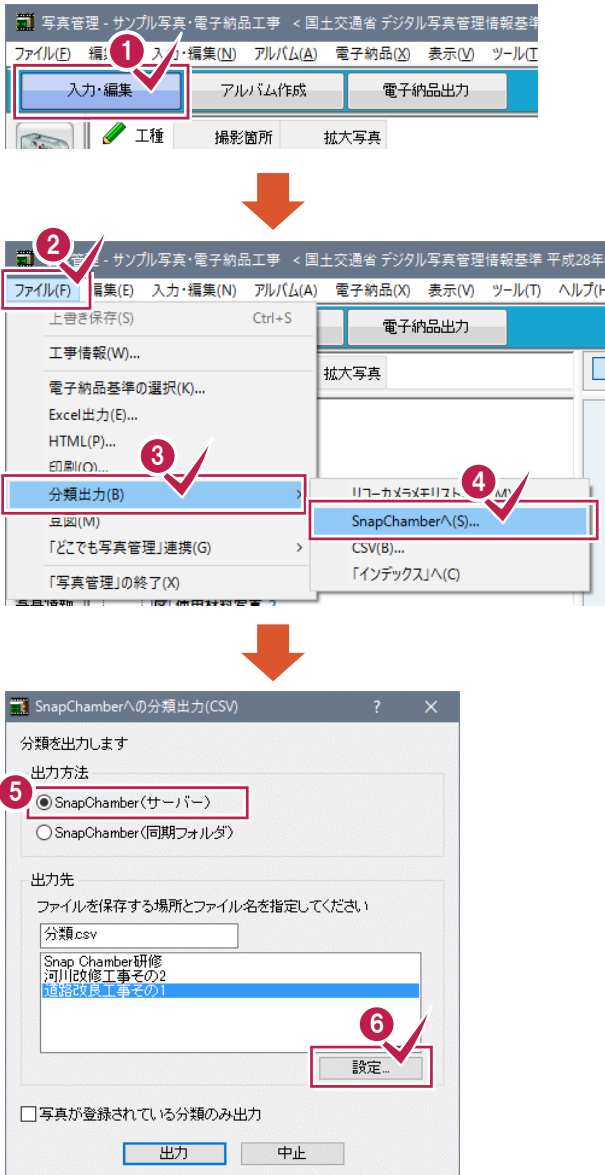
3 写真管理から SnapChamber への分類出力

「武蔵の写真管理の分類(大分類/写真区分/工種/種別/細別等)データ」を、「ファイル」-「分類出力」-「SnapChamberへ」で、「SnapChamber」に出力します。

- SnapChamber (サーバー) へ
 - 同期フォルダ (同期ツールのインストールが必要) へ
- 上記どちらかを選択しておこないます。

3-1 写真管理の分類を出力する

武蔵の[写真管理]の[入力・編集]ステージからおこないます。



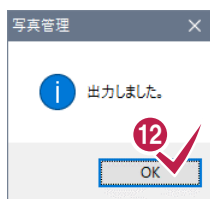
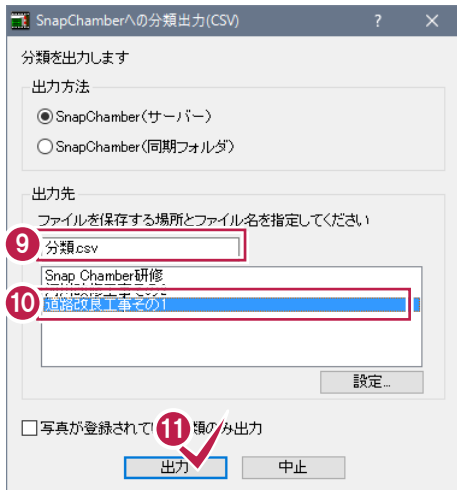
1 [写真管理]で[入力・編集]をクリックします。

2 3 4
[ファイル]-[分類出力]-
[SnapChamberへ]をクリックします。

5 [出力方法]を選択します。ここでは
「SnapChamber (サーバー)」を選択
します。

6 次に[出力先]を設定します。
まず[設定]をクリックします。

3. 写真管理からSnapChamberへの分類出力



7 8

接続するサーバーのユーザー名を確認して[OK]をクリックします。

9 10 11

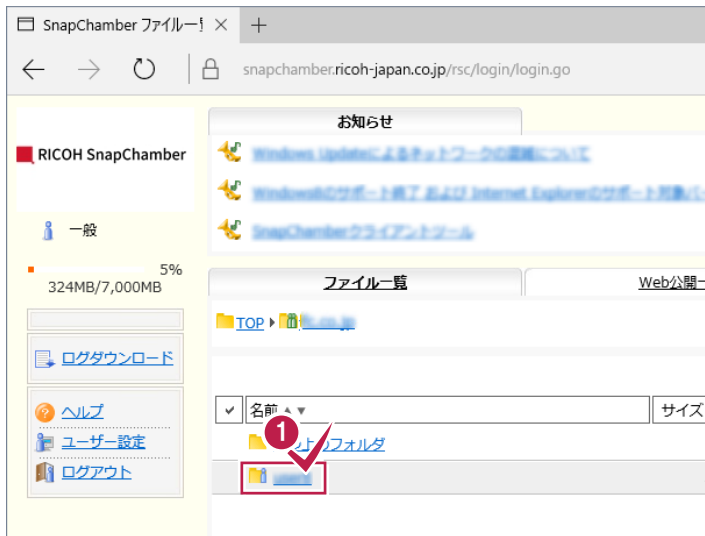
ファイルを保存する場所とファイル名を指定します。ここでは「分類.csv」と、あらかじめ設定しておいた「道路改良工事その1」を選択して[出力]をクリックします。

12 [OK]をクリックします。

3-2

SnapChamber で確認する

SnapChamberを開いて[写真管理]から取り込んだ分類を確認してみましょう。



- 1 SnapChamber で「3-1」の⑦で確認したフォルダーをクリックします。



- 2 ①でクリックしたフォルダー内に作成された「list」フォルダーをクリックします。



- 3 「道路改良工事その1」をクリックします。



- 4 武蔵の[写真管理]から出力した「分類.csv」が取り込まれています。